

令和3年度 公益財団法人徳島市体育振興公社

事業報告書

I 総括事項

公益財団法人徳島市体育振興公社は、公益財団法人となり10年目が経過し、より一層の社会的信用を得るため、使命感と責任感を持って、公益事業の充実に向け、不断の努力に努めているところです。

長年にわたり培ってきたスポーツ振興と施設管理の経験と能力を発揮し、公益性の高い事業を中心に、多様化する市民の皆様へのニーズに応え、より優れたサービスの提供に努めています。また、徳島市立体育館等13のスポーツ施設と徳島市立青少年交流プラザの管理運営については、市民の皆様へ安心・安全・快適な施設環境で利用していただけるよう努めています。社会貢献事業も数多く実施し、より多くの方々に利用いただくことで施設の価値を高めるよう努力するとともに、これまで以上に効率的な運営と健全な経営に努めているところです。

この間、公社の将来構想に向けての取り組みを進めるとともに、中長期5ヵ年計画を策定し、デジタル化の推進や現状業務の見直し改善に努めてきました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、一時期で管理施設の休館や時短営業、各種事業の中止を余儀なくされました。

経営面では厳しい状況となりましたが、徳島市からの指定管理業務継続支援金の交付により、単年度赤字額を少なく抑えることができました。

施設管理運営事業においては、各施設ともに、経年劣化による施設や設備の不具合等が発生しましたが、市との緊密な連絡調整により、早期に補修や修繕を実施し、安心・安全・快適な施設の提供に努めました。また、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、十分な感染予防対策を講じ、安全性や快適性の確保に努めました。

スポーツ振興事業においては、ライフステージに応じたスポーツ機会を提供し、生涯スポーツ社会の実現に努めました。特に、子どもの体力向上と高齢者の健康寿命延伸に向けた事業を積極的に実施しました。また、スポーツ教室等の新型コロナウイルス感染症への対応では、策定したガイドラインによる感染対策を徹底しての安心な教室運営を行いました。

B&G関連事業では、全国の中で利用者数ランキング第2位を獲得することができ、B&G財団からは、総合評価で13年連続の「特A」評価をいただくことができました。

今後も、市民の皆様から信頼、期待される指定管理者を目指し、役員・職員が一丸となり、全力で本施設の管理運営に取り組んでまいります。

II 事業の状況

【公益目的事業】

1 各種スポーツ教室開催事業

生涯スポーツの普及、振興及び市民の健康増進を図るため、年間を通して、乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層を対象に、だれもが身近にスポーツ・レクリエーション活動が楽しめる教室を開催しています。

また、発達障がいや身体障がいのある子どもたちも安心して参加できるよう、スポーツ指導スタッフは専門的知識や対処方法などを習得し、スタッフが細心の注意を払ってサポートを行うことで、一人でも多くの障がいを持つお子様が健常者と一緒になって楽しむことができるスポーツ教室運営としています。

〈開催場所及び教室の規模等〉

(1) 徳島市立体育館	32 教室	(978 回)	参加延べ	27,210 人
(2) 徳島市立スポーツセンター	4 教室	(112 回)	〃	1,191 人
(3) 徳島市B&G海洋センター体育館	7 教室	(205 回)	〃	2,350 人
(4) 徳島市民城内庭球場	29 教室	(1,004 回)	〃	13,278 人
(5) おためし教室			〃	405 人

[スポーツ教室の状況]

区分	本年度	前年度	増減	比率
参加延べ人数	44,434人	48,900人	△4,466人	90.87%
受講料収入	28,992,230円	30,202,950円	△1,210,720円	95.99%

(託児利用システム)

徳島市立体育館の育児支援ルームを活用し、育児中の方々が安心してスポーツが楽しめるよう、19教室を対象とし、託児を行っています。託児には、育児経験豊富なスタッフ（保育士・ベビーシッター有資格者など）が当たっています。

[託児料収入 39,520円（61.41%） 参加延べ 119人（42.81%）]

(駐車場利用システム)

受講生の利便性を図るために、徳島中央公園西側及び南側駐車場（徳島市公園緑地課管理）の一部を専用で借上げ、受講生の負担が通常料金の3分の1程度で利用できるようにしています。

[駐車場料収入 2,588,000円（97.78%） 利用延べ 25,880台（97.78%）]

2 スポーツ振興及び地域交流事業

(1) 特別講座開催

徳島市体育施設を活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、余暇を活用し生活をより豊かにしたい、レベルアップを目指したい、マリンスポーツを楽しみたい、水泳が上達したい、子育て支援など、スポーツ教室だけでは対応できない様々な市民の皆様のニーズに対応した創意工夫を凝らした講座を開催しています。

① 中長期特別講座	17講座	参加延べ	6,117人
② 短期特別講座	10講座	〃	563人
③ 夏季特別講座	19講座	〃	542人
④ おためし講座		〃	123人

(2) 指導者派遣

子どもの体力向上を目的に、スポーツが好きな子ども、苦手な子ども、幅広くスポーツを楽しむきっかけをつくるため、徳島市内の幼稚園や子育て支援施設などに、指導者を派遣しています。

高齢者の健康づくりを支援することを目的に、徳島市健康長寿課からの受託による高齢者健康づくりのための講座に、指導者を派遣しています。

① 幼稚園巡回指導（徳島市こども元気アップ事業）	参加延べ	455人
② 子育て安心ステーション等その他派遣	〃	509人
③ 徳島市健康長寿課（きっかけ体操教室） （徳島市等受託）	〃	982人
① 徳島市健康長寿課青空健康ウォーキング講座		701人
② 徳島市健康長寿課ウォーキング（史跡公園・植物園・蔵本公園）		90人
③ 徳島市健康長寿課地区ウォーキングイベント		49人

(3) 大会・イベント等開催

徳島市体育施設を活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、スポーツ教室受講生が日頃の練習の成果を発揮できる各種スポーツ大会の開催や、地域住民の皆様の防災意識を高めていただくための親子防災体験会、子育て支援の一環としてのベビー&チャイルド大運動会を開催しています。

また、「街を明るく・子供たちに夢を」をキャッチフレーズに、毎年12月初旬から翌1月中旬まで、徳島市立体育館正面玄関前広場にLEDイルミネーションを飾り付け、地元内町地区の活性化、防犯対策や景観のアップに努めています。

[令和3年度 事業報告及びその附属明細書]

- ① T S Kテニス強化大会 (7/26～28・8/2～4) 参加延べ 28人
- ② 夢ナリエ・城内メモリアル [LED電飾] (12/1～1/15)

〈新型コロナウイルスの影響により中止〉

- ① B A B Yりんぴっく (ベビー&チャイルド大運動会)
- ② こども防災チャレンジ (防災体験会)

(4) その他サポート等

スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、徳島市体育施設を利用して、各種公的団体が開催するスポーツ大会や運動会等に対して支援を行っています。

また、スポーツ活動への支援として、全国規模以上のスポーツ大会を開催する団体や、全国規模の以上の大会に出場する選手又は団体などに助成、各競技団体が有名選手を招いての体験講習会や、スポーツの普及活動のために行うスポーツ交流大会などに助成を行っています。

- ① 各種スポーツ大会や運動会等のサポート
(徳島市シニアクラブ連合会体育大会)
(阿波おどりグランドフィナーレ)
- ② スポーツ活動への支援 (助成)

〈新型コロナウイルスの影響により中止〉

- 各種スポーツ大会や運動会等のサポート
(徳島市障がい者スポーツ大会)
(徳島市家庭婦人運動会)
(阿波踊り振興協会運動会)

(5) レベルの高い大会の誘致及び全国スポーツ交流大会開催事業

全国規模のスポーツ大会、プロリーグや実業団のトップクラスの大会を間近に観ることにより、徳島の子どもたちが夢と希望を抱き、感動することによりスポーツへの関心を高め、スポーツに取り組む意欲を育む機会を提供するために、レベルの高い大会の積極的な誘致を行っています。

また、競技団体の協力を得て、生涯スポーツの普及振興、競技力の向上と健康体力づくりと、徳島の伝統文化に触れていただき、交流の輪を広げることを目的に、全国から参加者を募り、徳島の伝統文化である阿波おどりとスポーツ大会のコラボレーションによる全国スポーツ交流大会を開催しています。

レベルの高い大会

J O Cジュニアオリンピックカップ (ハンドボール) 他3件

〈新型コロナウイルスの影響により中止〉

阿波おどりカップ全国オープンラージボール卓球大会

(6) スポーツに関する情報の収集及び提供事業

広く市民の皆様に各種スポーツ事業等のスポーツ情報を提供し、スポーツに対する興味と関心を高め、スポーツを行う契機としています。また、スポーツに関する調査研究を行い、市民の皆様のスポーツの普及、振興に役立てています。

- ① ホームページでの情報提供
- ② 市民ニーズの収集、分析

[特別教室開催等の状況]

区 分	本年度	前年度	増 減	比 率
参加延べ人数	9,319人	9,842人	△523人	94.69%
参加料収入	9,632,040円	9,176,550円	455,490円	104.96%

3 青少年交流プラザ地域交流事業

徳島市立青少年交流プラザを活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、余暇を活用し生活をより豊かにしたい、遊戯を楽しみたい、ヨガを始めたい、地域住民とのコミュニティなど、様々な市民の皆様のニーズに対応した創意工夫を凝らした講座を開催しています。

① 特別講座開催	6 講座	参加延べ	919 人
② ラストサマーキャンプ		〃	19 人
③ おためし講座		〃	4 人

[特別講座開催等の状況]

区 分	本年度	前年度	増 減	比 率
参加延べ人数	942 人	1,749 人	△807 人	53.86%
参加料収入	1,049,800 円	1,229,250 円	△179,450 円	85.40%

〈特記事項〉

新型コロナウイルスによるスポーツ教室等休講の状況

- 4/27 (1日間) 高校生以下教室の休講
- 4/28～5/21 (24日間) 全教室の休講
- 5/22～5/31 (10日間) 夜間教室の休講
- 8/24～9/12 (20日間) 屋内教室の休講・屋外教室の子供対象及び夜間教室休講
- 9/13～9/20 (8日間) 屋内教室の休講・屋外教室の夜間教室休講
- 9/21～9/26 (6日間) 屋内教室の子供対象休講・夜間教室休講
- 2/22～3/5 (12日間) 屋内教室の小学生以下の教室の休講
- 3/6～3/22 (17日間) 高校生以下の教室の休講
(2/11～学校の休講等による教室参加への中止)

新型コロナウイルス感染症への対応として、基本的な感染予防対策を講じることを前提として、教室ごとの競技種目の特性や実施会場の状況に応じて感染対策を行ったうえで実施するとともに、感染不安を理由とする欠席や退会の受講料還付には適切に対応しました。

【収益事業】

1 公益目的とした事業以外の体育施設管理運営事業

徳島市体育施設条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適なスポーツ環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

インターネットを活用した施設予約システムにより、業務の効率化と市民の皆様の利便性の向上を図ります。

〈管理施設〉

- (1) とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
- (2) 徳島市立スポーツセンター
- (3) 徳島市B&G海洋センター体育館
- (4) ワークスタッフ陸上競技場 (徳島市陸上競技場)
- (5) 徳島市民吉野川運動広場
- (6) 徳島市民島田運動広場
- (7) 徳島市民吉野川北岸運動広場
- (8) 徳島市民勝浦川運動広場
- (9) 徳島市民城内庭球場
- (10) 徳島市B&G海洋センター舟艇施設
- (11) 徳島市球技場
- (12) ワークスタッフ田宮プール (徳島市田宮公園プール)
- (13) 徳島市B&G海洋センタープール

〈特記事項〉

新型コロナウイルスによる施設供用の状況

4/28	(1日間)	全施設	高校生以下の利用制限
4/29～5/21	(23日間)	全施設	臨時休業
5/22～5/31	(10日間)	全施設	午後8時までの時短営業
8/24～9/26	(34日間)	全施設	午後8時までの時短営業

プール施設の状況

徳島市B&G海洋センタープール	営業中止
ワークスタッフ田宮プール(徳島市田宮公園プール)	営業中止

新型コロナウイルス感染症への対応として、屋内施設にサーマルカメラの設置や、施設出入口での手指消毒の徹底、施設内の十分な換気、ドアノブや手摺りなどのアルコール除菌を定期的実施など、感染対策を十分に行い施設での感染防止に努めるとともに、感染拡大防止を理由とする施設利用のキャンセルには適切に対応しました。

[体育施設利用の状況]

区分	本年度	前年度	増減	比率
利用延べ人数	654,737人	701,531人	△46,794人	93.33%
利用料金収入	40,556,710円	44,591,040円	△4,034,330円	90.95%

2 体育施設売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者への利便提供のため、徳島市から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市体育施設に飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 売店の設置

市民の皆様のニーズに対応したサービスを提供するとともに、障がい者の社会参加を支援し福祉事業に寄与するため、徳島市から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市田宮公園プールに社会福祉法人が運営する軽食等売店を設置しています。本年度は、プール営業の中止に伴い売店設置も中止となりました。

(3) 物品貸出・販売

市民の皆様が気軽に施設を利用できるよう、競技用具や備品の貸出、販売を実施しています。

[売店事業収入 4,909,203円 (98.31%)]

3 青少年交流プラザ管理運営事業

徳島市立青少年交流プラザ条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適な環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

インターネットを活用した施設予約システムにより、業務の効率化と市民の皆様の利便性の向上を図ります。

〈管理施設〉

徳島市立青少年交流プラザ

〈特記事項〉

新型コロナウイルスによる施設供用の状況

4/28	(1日間)	高校生以下の利用制限
4/29～5/21	(23日間)	臨時休業
5/22～5/31	(10日間)	午後8時までの時短営業
8/24～9/26	(34日間)	午後8時までの時短営業

[令和3年度 事業報告及びその附属明細書]

新型コロナウイルス感染症への対応として、施設出入口での手指消毒の徹底や、施設内の十分な換気、ドアノブや手摺りなどのアルコール除菌を定期的実施など、感染対策を十分に行い施設での感染防止に努めるとともに、感染拡大防止を理由とする施設利用のキャンセルには適切に対応しました。

[青少年交流プラザ利用の状況]

区 分	本年度	前年度	増 減	比 率
利用延べ人数	4,394 人	4,147 人	247 人	105.96%
利用料金収入	501,540 円	362,080 円	139,460 円	138.52%

4 青少年交流プラザ売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者への利便提供のため、徳島市教育委員会から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市立青少年交流プラザに飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 物品貸出・販売

利用者の皆様からの要望により、バーベキューセットの貸出や、宿泊に必要な歯ブラシ、シャンプーの物品の販売を行っています。

[売店事業収入 59,288 円 (132.63%)]

【社会貢献等】

(1) ボランティア活動

施設周辺の清掃活動や吉野川南岸河川敷のクリーンキャンペーンに参加しました。

(2) コカ・コーラとスペシャルオリンピックスの協働事業に協力

世界的にスペシャルオリンピックスを支援しているコカ・コーラ社が日本全国で展開している取り組みで、その支援型自動販売機を徳島市立体育館に設置しています。売上の一部がスペシャルオリンピックスの運営費として寄付されています。

(3) 日本財団の夢の貯金箱事業に協力

日本財団では素晴らしい日本を次世代に残すことを目的に、寄付つき自動販売機「夢の貯金箱」の事業を進めています。これに対応した自動販売機を徳島市B&G海洋センター体育館と徳島市球技場に設置し、売上の一部が日本財団の活動費として寄付されています。

(4) 公社イベント

地域との協働事業として、徳島市立体育館正面玄関前広場にLEDイルミネーションを飾り付け、地元内町地区の活性化、防犯対策や景観のアップに貢献する「夢ナリエ城内メモリアル」も冬の風物詩として定着しています。

Ⅲ 役員会等に関する事項

1. 理事会

開催年月日等	件名	会議の結果
第42回 理事会 令和 2年 4月27日	第1号議案 評議員の推薦について	可決(決議の省略の方法による)
	第2号議案 理事の推薦について	可決(決議の省略の方法による)
第43回 理事会 令和 2年 5月28日	報告1号 自己の職務の執行の状況報告について	報告
	第1号議案 令和元年度 事業報告及び決算の承認について	承認可決
	第2号議案 第21回評議員会の招集について	可決
	第3号議案 理事及び監事の推薦について	可決
	第4号議案 評議員の推薦について	可決
第44回 理事会 令和 2年 6月18日	第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選定について	可決(決議の省略の方法による)
第45回 理事会 令和 2年11月 1日	第1号議案 評議員の推薦について	可決(決議の省略の方法による)
第46回 理事会 令和 3年 2月24日	報告1号 自己の職務の執行の状況報告について	報告
	第1号議案 令和3年度 事業計画及び予算の承認について	承認可決
	第2号議案 令和3年度 資金調達及び設備投資の見込みの承認について	承認可決

2. 評議員会

開催年月日等	件名	会議の結果
第20回 評議員会 令和 2年 4月27日	第1号議案 評議員の選任について	可決(決議の省略の方法による)
	第2号議案 理事の選任について	可決(決議の省略の方法による)
第21回 評議員会 令和 2年 6月18日	第1号議案 令和元年度 事業報告及び決算の承認について	承認可決
	第2号議案 理事及び監事の選任について	可決
	第3号議案 評議員の選任について	可決
第22回 評議員会 令和 2年11月 1日	第1号議案 評議員の選任について	可決(決議の省略の方法による)

Ⅳ 法人の概況

1. 設立年月日

平成24年 4月 1日公益財団法人に移行 (旧法人の成立年月日 昭和51年 9月25日)

[令和3年度 事業報告及びその附属明細書]

2. 定款に定める目的

この法人は、徳島市及び徳島市教育委員会との緊密な連携のもとに、体育施設その他の公共施設の効果的・効率的な活用を促進するとともに、市民はもとより広域的な住民との協働を基本とした生涯スポーツを推進することにより、地域住民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活の実現に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 各種スポーツ教室の開催事業
- (2) スポーツの振興及び地域交流事業
- (3) 体育施設その他公共施設の管理運営事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 行政庁に関する事項

徳島県知事

5. 主たる事務所

徳島市徳島町城内6番地 徳島市立体育館内

6. 登記に関する事項

登記先	登記事項	登記年月日
徳島地方法務局	令和 2年 4月27日 評議員辞任 高瀬 淳	令和 2年 5月 1日
	令和 2年 4月27日 理事辞任 三好 康宏	
	令和 2年 4月27日 評議員就任 日野出英樹	
	令和 2年 4月27日 理事就任 清水 和夫	
	令和 2年 6月18日 評議員重任 岩瀬 毅信 藤田 雅文 加藤 順曠 丸與 健一 日野出英樹 山尾 士朗	令和 2年 6月29日
	令和 2年 6月18日 代表理事重任 岸本 正文	
	令和 2年 6月18日 理事重任 岸本 正文 熊本 知 河野 暁 小原 繁 田村 典子 坂田千代子 清水 和夫	
	令和 2年 6月18日 監事重任 小田 昇司	
	令和 2年 6月30日 理事辞任 熊本 知	
	令和 2年11月 1日 評議員辞任 山尾 士朗	令和 2年11月12日
	令和 2年11月 1日 評議員就任 藤井 速資	

7. 役員に関する事項

(1) 評議員

令和3年3月31日現在

役員名	氏名	現職・所属団体等
評議員	岩瀬 毅信	国立病院機構徳島病院 診療部長
	藤田 雅文	鳴門教育大学 芸術・健康系教育部 教授
	加藤 順曠	徳島市陸上競技協会 顧問
	丸與 健一	一般財団法人徳島市体育協会 副会長
	日野出英樹	徳島市川内北小学校 校長・徳島市小学校体育連盟 会長
	藤井 速資	徳島市教育委員会 教育次長

(2) 理事及び監事

令和3年3月31日現在

役員名	氏名	現職・所属団体等
理事長	岸本 正文	
理事	河野 暁	徳島県サッカー協会 会長
	小原 繁	徳島大学 名誉教授
	田村 典子	四国大学 生活科学部 教授
	坂田千代子	株式会社あわわ 会長・徳島県労働委員会 委員
	清水 和夫	徳島市国府中学校 校長・徳島市中学校体育連盟 会長
監事	小田 昇司	税理士

8. 職員に関する事項

令和3年3月31日現在

職名	職員数	備考
理事長	1人	(常勤役員)
事務局長	1人	
部長	4人	
副部長	4人	
課長	6人	
係長	7人	
主事	10人	
再雇用職員	2人	
合計	35人	

V 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

- (1) コンプライアンス規則を定めるとともに、理事及び職員に周知徹底を図る。
- (2) 内部監査規則に基づき、調査を実施し、業務の有効性、効率性及び財産管理の実態を調査し、理事及び職員の職務の執行が、法令及び定款に適合していることを確認し、その結果を理事長に報告する。
- (3) 理事会は法令、定款及び理事会規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督する。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款、諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会規則等に基づき、理事会議事録に記録され、その記録の保存及び管理は、文書の処理規定等に基づき適切に保存及び管理する。

[令和3年度 事業報告及びその附属明細書]

3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

内部統制システムの運用状況について重要な不備がないか常時確認を行っている。

VI その他重要事項

1. 指定管理者に関する事項

施設	指定期間	指定等の状況
徳島市立体育館等 13施設	令和2年4月1日から令和7年 3月31日まで(5年間)	令和元年12月20日付徳島市教育委員会指令 第125号により、指定を受ける。
徳島市立青少年交流 プラザ	令和2年4月1日から令和7年 3月31日まで(5年間)	令和元年12月20日付徳島市教育委員会指令 第127号により、指定を受ける。

〈徳島市財政援助団体等監査〉

監査の実施期間 令和2年11月16日から令和3年1月27日まで

監査の結果 公益財団法人徳島市体育振興公社の公の施設の指定管理に係る出納その他の事務の執行は、おおむね適正に処理されていたが、所管部課では、利用料金の承認決裁及び指定管理料の支出に係る年度協定書締結決裁において、決裁権者が適正でないものがあった。当該指摘事項については、それぞれ必要な措置を講じ、地方自治法第199条第14項の規定に基づき、その旨を監査委員に通知されたい。

なお、その他軽易な事項については、口頭により所管部課に対し改善及び団体への適切な指導を求めた。

2. 公益認定に関する事項

年月日	内容等	備考
令和2年5月19日	変更の届出	評議員及び理事の名称の変更
令和2年6月22日	事業報告書等の提出	
令和2年7月15日	変更の届出	理事の名称の変更
令和2年11月20日	変更の届出	評議員の名称の変更
令和3年3月12日	事業計画書等の提出	

VII 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。